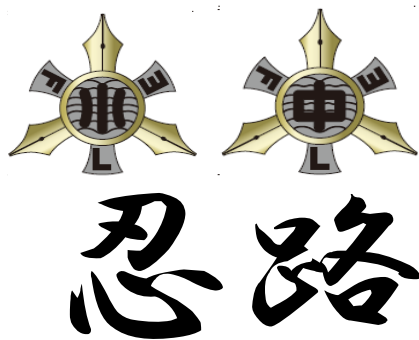




教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和7年10月30日
忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより7号
本庄 有希子



忍路小中HP <https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/>

「大切なもの」の歌声に込められた「感謝」と「未来」

校長 本庄 有希子

先日行われました小中発表会では保護者・地域・元本校職員など多くの方にご来校いただき、あたたかいご声援、拍手を送っていただきました。全校児童・生徒の人数が少ない分、やらなくてはならないことが多く大変だと思いますが、だからこそ一人一人の成長と活躍を沢山見ることができる、この忍路小中学校のよさを感じていただけたと思います。

その中で子どもたちが合唱した「大切なもの」。

山崎朋子作詞・作曲のこの合唱曲は、卒業式など節目の場面で歌い継がれる名曲ですが、小中併置校である本校の全校合唱として歌われたことには、特別な意義があったと感じています。

小学生と中学生、異なる成長段階にある子どもたちが一つの歌を歌い上げる時、そのハーモニーは単なる音の重なり合いを超え、互いを思いやる心、すなわち「共感」を育みます。中学生は小学生の手本となり、小学生は中学生の歌声から多くを学ぶ。まさに、本校が大切にしている縦のつながりが、あの歌声の中に凝縮されていました。

この歌の歌詞を紐解くと、「大切なものに 気づかない僕がいた」というフレーズが心に響きます。人は往々にして、目の前にある幸せや、当たり前のようにそばにいる人の存在を、失って初めてその「大切さ」に気づくものです。しかし、この歌は、そうした「当たり前」の中にこそ、見過ごしてはならない宝物があると教えてくれます。山崎朋子先生がこの曲に託されたのは、「今」という一瞬一瞬を、精一杯、感謝の気持ちをもって生きることの大切さではないでしょうか。

共に笑い、共に学び、時には悩んだ日々。歌詞に登場する「星を数えた夜」や「あたたかいこの気持ち」は、まさに学校生活の中で友と分かち合った、一つひとつの出来事を指しているに違いありません。

この全校合唱を通じて、小中学生として共に過ごすこの特別な時間、そしてそれを支えてくれる家族や先生方への「感謝の気持ち」という、目に見えないけれど、最も強固な「大切なもの」を心に刻んだことでしょう。

最後には、今回の発表会が最後となる生徒会長から『9年間、この忍路にいられることは、「すごい」「奇跡だ」という思いから、GReeeeNのキセキを選びました。この発表を通して、みんなの心が一つになったように感じ、歌の力は「楽しい」「すごい」です』という話がありました。生徒会長だけでなく、この校舎で9年間過ごした3年生から、この学校は何よりも大切に、誇りである気持ちが伝わってきました。

発表会の感動的な歌声は、過去への感謝に留まらず、この「大切なもの」を胸に、未来へ向かって力強く歩み出す彼らへのエールでもあります。

私たちはこの歌のメッセージを忘れず、子どもたちが将来、胸を張って「この学校で得たものが、私の大切なものだ。」と言えるよう、教育活動を進めてまいります。



小中発表会

10月11日（土）に、たくさんの地域、保護者、来賓の方にご来校いただき、小中発表会を開催しました。小学校のテーマは、「力を合わせて堂々と発表し最高の笑顔になる発表会にしよう」。中学校のテーマは「晴れ舞台 みんなが主役 やってやる」のテーマ達成に向けて、計画をしたり、練習をしたりしてきました。

旅行的行事や社会科見学、市内研修で学んだことの発表やダンスや器楽、バンド演奏など、どの学年の発表も完成度が高く、観客を魅了していました。また、小中学生による全校合唱「大切なもの」も大変素晴らしく、心温まる歌声が体育館に響き渡りました。一人一人が主人公となり、たくさんの笑顔と感動を私たちに与えてくれました。



小学校 遠足

10月17日（金）に小学校の遠足が行われました。スクールバスを使用して、おたる水族館へ行きました。

縦割り班に分かれて、イルカのショーやあざらし、ペンギンなどたくさんの海の生き物や展示物を見学してきました。高学年が中心となり、館内を案内したり、時計を見ながら計画的に見学したりとリーダーシップを発揮しました。

今回の見学の一番人気はコツメカワウソでした。コツメカワウソが空中トンネルや水中を泳ぐ姿を見て「かわいい。」「肉球をさわってみたい。」と大喜びでした。

肌寒い天候ではありましたが、たくさん見て、たっぷり楽しんだ遠足となりました。



中学校 生徒総会

10月2日（木）に生徒総会がありました。来年度の生徒会執行部を決めるための話し合いが行われ、生徒会長には3名の2年生が立候補しました。

立候補した3名の生徒は、3年生からのバトンを引き継ぎ、これからどんな忍路中学校にしていきたいのか考えや思いを述べました。どの候補者も中学校のことはもちろん、小学生との交流や児童会との連携について抱負を述べていて頼もしかったです。後日、決選投票も行われ、新しい生徒会がスタートしました。これから、来年度の小中発表会が終わるまで、2年生を中心とした生徒会活動が始まります。これからの活躍が楽しみです。



CS 防災講話

10月17日（金）に、学校運営協議会委員をはじめ保護者や地域の方にたくさんご参加いただき、コミュニティスクールの防災講話を開催しました。小樽市総務部災害対策室の方を講師に蘭島、忍路地区で発生しやすい自然災害と実際に起きた時の初期対応、避難の仕方について説明していただいたり、防災クイズをしたりしました。

児童生徒からは、「最近、雨が多いのでいつ土砂災害が起きても不思議ではない。」「在宅避難用備品チェックリストを見て、災害に備えたい。」などの感想もあり、多くのことを学ぶ大切な時間となりました。



いじめアンケートについて

9月下旬に行ったいじめアンケートについて、10月30日の時点で「いじめと認知した」のは、小学生、中学生ともに0件でした。今後も嫌な思いをせず、安心して学校生活を送ることができるよう、担任や生徒指導担当を中心に全職員で子どもに寄り添った指導を行い、いじめ見逃しゼロに向け、取り組んでいます。何か気になることやご相談したいことがありましたら、いつでもご連絡ください。

オープンキャンパスについて

11月4日（火）～14日（金）の期間で忍路小中学校オープンキャンパスを実施します。他校区から本校の教育活動に興味ある児童・生徒が授業を参観したり、校内を見学したりします。この期間外にも、希望があれば随時受け入れていきたいと思っておりますので、ご承知おきください。

忍路小中学校公開研究会について

11月21日（金）5校時に忍路小中公開研究会を実施します。1年A組の数学科の授業を他校の先生方に公開いたします。小学生と中学2、3年生は給食後下校となります。中学1年生は、5校時終了後下校となります。下校時刻の詳細につきましては、学級通信等でご確認ください。